

IELTS

団体申込の ご案内



貴団体での
IELTS導入は
英検協会に
お任せください！

お問い合わせ 公益財団法人 日本英語検定協会 IELTS事務局 (土・日・祝日・年末年始を除く平日9:30~17:30)

東日本の試験会場 ※金沢・名古屋含む

IELTS公式 東京テストセンター (JP500)
TEL : 03-3266-6852

西日本の試験会場

IELTS公式 大阪テストセンター (JP512)
TEL : 06-6455-6286

Email : cs-support@eiken.or.jp

英検

公益財団法人
日本英語検定協会

BRITISH
COUNCIL

IELTS

Official Test Centre

ブリティッシュ・カウンシルと公益財団法人 日本英語検定協会は、
日本でのIELTSを共同運営しています。

IELTS is jointly owned by the British Council, IDP: IELTS Australia
And Cambridge Assessment English.

IELTSとは

テスト概要

International English Language Testing System (IELTS:アイエルツ) は、英語圏への海外留学・就労・移住を志す人の英語力を評価するテストです。オーストラリア、アメリカ、イギリス、カナダなど世界140カ国で12,500以上の教育機関に受け入れ基準として認定され、世界で年間400万人以上に受験いただいております。

試験内容

テストのタイプは、留学時の英語力証明を目的とした「アカデミック・モジュール」、日常生活における英語力証明を目的とした「ジェネラル・トレーニング・モジュール」の2種類のうちいずれかをご選択いただけます。いずれもリーディング・リスニング・ライティング・スピーキングの4技能が下記概要で出題されます。

測定技能	所要時間	課題	採点方法	測定される英語力
ライティング 	60分	■全2問 Task 1: 約150語 Task 2: 約250語	4つの評価基準(質問に適切に答えているか、一貫性はあるか、語彙力、文法力)で採点	質問に適切に答える能力、論理的に解答する能力、幅広く正確な語彙・文法を使用する能力が測定される
リーディング 	60分	■全40問 様々なタイプの問題(選択問題、正誤問題、組み合わせ問題、見出し・主題の選択、文章・要約・メモ・表・フローチャート・図表の穴埋め、記述式問題)が出題	正答1問につき1点の40点満点で、得点はバンドスコアに換算	文章の要点や趣旨、詳細を把握する力、言外の意味を読み取る力、筆者の意図や姿勢・目的を理解する力、議論の展開についていく力など幅広いリーディング力が測定される
リスニング 	約30分 ※ペーパー版は別途解答転記時間10分有	■全40問 様々なタイプの問題(選択問題、組み合わせ問題、計画・地図・図表の分類、用紙・メモ・表・フローチャートの穴埋め、要約・文章完成、記述式問題)が出題	正答1問につき1点の40点満点で、得点はバンドスコアに換算	話の要点や特定の情報を聞き取る能力、話者の意図や姿勢・目的を理解する力、議論の展開についていく力など幅広いリスニング力が測定される
スピーキング 	11分 と 14分	■全3パート Part 1: 自己紹介、Part 2: スピーチ、Part 3: ディスカッション ※面接官と受験者の1対1のインタビュー形式で会話の内容は録音	4つの評価基準(流暢さと一貫性、語彙力、文法力、発音)で採点	質問に答えながら、日常の話題や出来事について情報を伝え、意見を述べるコミュニケーション能力、与えられたトピックに関して適切な言葉使いと一貫性を持って、ある程度の長さのスピーチをする能力、説得力のある意見を述べ、物事を分析・議論・推測する能力などが測定される

スコアとレベルの目安

1.0から9.0(0.5刻み)のスコアが「オーバーオール」と「4技能別」に付与されます(スコア有効期間:試験日から2年間)。取得スコアのレベルの目安は下表をご参照ください。

バンド別の能力表記

9	エキスパートユーザー	英語を自由自在に使いこなす能力を有する。適切、正確、流暢、完全な理解力もある。
8.5		
8	非常に優秀なユーザー	不正確さや不適切さがみられるが、英語を自由自在に使いこなす能力を有している。慣れない状況下では誤解が生ずる可能性もある。込み入った議論にも対応できる。
7.5		
7	優秀なユーザー	不正確さや不適切さがみられ、また状況によっては誤解が生ずる可能性もあるが、英語を使いこなす能力を有する。複雑な言葉遣いにも概ね対応でき、詳細な論理を理解できる。
6.5		
6	有能なユーザー	不正確さ、不適切さ、誤解もみられるが、概ね効果的に英語を使いこなす能力を有する。特に、慣れた状況下では、かなり複雑な言葉遣いの使用と理解ができる。
5.5		
5	中程度のユーザー	不完全だが英語を使う能力を有しており、ほとんどの状況でおおまかな意味を把握することができる。ただし、間違いを犯すことも多い。自身の専門分野では、基本的なコミュニケーションを取ることが可能。
4.5		
4	限定的なユーザー	慣れた状況においてのみ、基本的能力を発揮できる。理解力、表現力の問題が頻繁にみられる。複雑な言葉遣いはいできない。
3.5		
3	非常に限定的なユーザー	非常に慣れた状況において、一般的な意味のみを伝え、理解することができる。コミュニケーションの断絶が頻発する。
2.5		
2	散発的ユーザー	慣れた状況下で、その場の必要性に対処するため、極めて基本的な情報を片言で伝える以外、現実的なコミュニケーションをとることは不可能。英語の会話や文章を理解することは困難である。
1.5		
1	非ユーザー	単語の羅列のみで、基本的に英語を使用する能力を有していない。
0	試験放棄	必要情報が提供されていない。

他の資格・検定試験とCEFRとの比較対照表

CEFR	IELTS	英検	TEAP	TEAP CBT	TOEFL iBT
C2	9.0 8.5				
C1	8.0 7.0	1級	400 375	800	120 95
B2	6.5 5.5	準1級	374 309	795 600	94 72
B1	5.0 4.0	2級	308 225	595 420	71 42
A2		準2級	224 135	415 235	
A1		3級			

※CEFRとは、Common European Framework of Reference for Languages(ヨーロッパ言語共通参照枠)の略。語学のコミュニケーション能力別のレベルを示す国際標準規格で6つのレベルが設定されています。

※文部科学省ウェブサイト <http://www.mext.go.jp> より抜粋。
最新情報は上記URLよりご確認ください。

英検が運営するIELTSの特徴

日本英語検定協会が運営するIELTSは2010年にブリティッシュ・カウンシルと共同運営でスタートしました。

受験方式は、**コンピューター版・ペーパー版の2種類**が選択可能です。

コンピューター版は特定日を除くほぼ毎日、東京駅前（東京八重洲）または大阪（梅田）の公式テストセンターで受験可能です。

ペーパー版は特定日（月に最大4日間）に北海道、東北、関東、北陸・甲信越、東海、関西、中国、九州地方の幅広い地域で受験可能です。

IELTSの**受験料**は運営する事業団体によって金額が異なりますが、英検が運営するIELTSは**国内最安値*1**の「**25,380円**」です。

また、**申込特典**として40回分の模擬テスト・解説動画・IELTS専門家によるフィードバック等が盛り込まれた**ラーニングコンテンツ**

「IELTS Ready Premium」*2を申込完了日から試験翌日まで無料でご利用いただけるメリットもございます。

*1 2025年3月1日現在の正規料金の比較。各種割引クーポンを利用する場合を除く。

*2 IELTS Ready Premiumは予告なく終了する可能性があります。



英検が運営するIELTSの詳細は右記二次元バーコード、また下記URLより英検IELTSのウェブサイトにてご確認ください。

<https://www.eiken.or.jp/ielts/>



英検 IELTS 検索

IELTSは国内で複数の事業団体が運営しており、申込窓口も異なります。お申し込みの際は必ず「英検 IELTS」で検索の上、日本英語検定協会のIELTSウェブサイトからお申し込みください。

団体申込の概要・メリット

団体申込の概要

英検が運営するIELTSの団体申込は、**ペーパー版での受験、またはコンピューター版での受験**からご選択いただけます。ペーパー版は、試験当日に英検のスタッフを学校に派遣し、全て英検側で試験の実施運営を行います。コンピューター版は、英検が運営する東京・大阪の公式テストセンターにて生徒様に受験いただきます。各概要は下表をご確認ください。

団体申込のテスト種類	ペーパー版	コンピューター版
試験会場	学内会場	公開会場（東京・大阪の公式テストセンター）
試験日	月に最大4日*程度の指定日から選択 *土曜日:3日、木曜日:1日	特定日を除く毎日
申込人数	20名～	1名～
申込者	受験者 ※別途団体による提出書類有	
支払い	右記のいずれかを選択 ① 受験者による支払い ② 団体による支払い ③ 受験者・団体による支払い	
試験結果通知	試験13日後	試験1～5日後
成績閲覧方法	団体責任者 管理者用のポータルサイト内の画面から閲覧可	受験者 受験者用のポータルサイト内のマイページから閲覧可

※ペーパー版：最終申込人数が20名に満たない場合は、学内会場から公開会場（札幌・仙台・東京・横浜・川崎・松本・金沢・静岡・名古屋・大阪・神戸・広島・福岡・熊本に設置）への振り替えになります。団体の所在地によっては、振替先の公開会場が遠方になる場合もございますので予めご承知おください。

※コンピューター版：「IELTS公式 東京駅前テストセンター（JR東京駅八重洲口直結）」、「IELTS公式 大阪テストセンター（大阪メトロ 四つ橋線 西梅田駅より徒歩2分）」の試験会場をご選択いただけます。

団体申込のメリット 団体申込は、団体・生徒様にとって下記の通り、様々なメリットがあります。



ペーパー版・コンピューター版 共通メリット

- メリット ①** 団体責任者向けの専用管理サイトから、生徒の申込状況・成績結果などを一元で閲覧・管理可能
- メリット ②** 受験料の支払いが「受験者個人負担／団体全額負担／団体一部負担」から選択ができるため、**受験料補助**に対応できる



ペーパー版の選択メリット

- メリット ①** 普段から通い慣れた試験会場で安心して受験ができるため、生徒の実力が発揮しやすくなる
- メリット ②** 他の検定試験のような学内関係者による**試験監督は不要**（鍵の開閉のみ）
- メリット ③** 定期券の範囲で会場に移動できるため、**生徒の交通費負担が軽減**される
- メリット ④** 座席数の制約があり、先着順に申し込みを受け付けている公開会場と異なり、**申込時に満席になるリスクが無い**



コンピューター版の選択メリット

- メリット ①** 東京・大阪の公式テストセンターで受験できるため、**学内施設の貸与が不要**
- メリット ②** 豊富な試験日からの選択が可能
- メリット ③** 試験結果通知が早く、試験の1～5日後に確認が可能
- メリット ④** **20名未満での団体申込が可能**

団体申込の流れと当日のタイムテーブル



ペーパー版

団体申込の流れ

1 試験日の決定（12～3カ月前）

- 年間48日（原則毎月4日：土曜3日と木曜1日）ある試験日程より、都合の良い日をご選択ください（年間試験日程につきましてはIELTS事務局までお問い合わせください）

2 書類提出・会場の登録

- 団体申込用の書類の提出をお願いします。
- 後日、弊協会のスタッフが会場下見に伺い、試験で使用する教室の写真撮影・音声テストを実施後、試験会場登録を行います。

3 IELTS説明会・学内広報の実施

- オンラインまたはオフラインで、生徒向けに、IELTS説明会の開催をお願いします（弊協会よりIELTSの概要・学内申込について説明いたします）
- 団体受験の概要・申込方法・注意事項を記載した受験案内チラシを制作しますので、生徒への募集告知・チラシの配布をお願いします。

4 生徒による申し込み・支払い（3カ月～5日前）

- 原則、生徒本人にて、設定された申込期間内にIELTSウェブサイトの団体専用ページからお申し込みいただけます。
- 生徒による一部または全額の支払いを、団体申込時にご選択された場合は、生徒本人にて申込時に受験料のお支払いをお願いします。

5 学内での試験開催

- 試験当日は、鍵の開閉を除き、原則は試験監督者・面接官を弊協会にて手配の上で試験を実施いたします。

6 テスト結果の確認（実施13日後の13時～）

- ペーパー版の管理者用のポータルサイトより、生徒の成績一覧をご確認いただけます。

7 受験料の支払い（団体での支払いがある場合のみ）

- 団体による一部または全額の支払いを団体申込時にご選択された場合は、請求書を弊協会で作成し、団体宛に送付いたします。



コンピューター版

団体申込の流れ

1 書類提出・団体情報の登録

- 団体申込用の書類の提出をお願いします。
- 提出書類に基づいて、弊協会にて団体情報の登録を行います。

2 IELTS説明会・学内広報の実施

- オンラインまたはオフラインで、生徒向けに、IELTS説明会の開催をお願いします（弊協会よりIELTSの概要・申し込みについて説明いたします）
- 団体受験の概要・申込方法・注意事項を記載した受験案内チラシを制作しますので、生徒への募集告知・チラシの配布をお願いします。

3 生徒による申し込み・支払い（3カ月～3日前）

- 原則、生徒本人にて、設定された申込期間内に団体専用の申込用URLからお申し込みいただけます（プリティッシュ・カウンシルの申込サイトに遷移。サイトは、全て英語になります）
- 生徒による一部または全額の支払いを、団体申込時にご選択された場合は、生徒本人にて申込時に受験料のお支払いをお願いします。

4 公開会場での試験開催

- 「IELTS公式 東京駅前テストセンター（東京八重洲）」、「IELTS公式 大阪テストセンター（梅田）」の公開会場に足を運び、試験を受験いただけます。

5 テスト結果の確認（実施1～5日後）

- コンピューター版の管理者用のポータルサイトより、生徒の成績一覧をご確認いただけます。

6 受験料の支払い（団体での支払いがある場合のみ）

- 団体による一部または全額の支払いを団体申込時にご選択された場合は、請求書を弊協会で作成し、団体宛に送付いたします。



ペーパー版

当日の流れ（目安）

7:00～7:30	試験資材の搬入・実施スタッフ集合
8:00～	受験者集合／IDチェック開始
8:40	荷物室の施錠
9:00～	説明開始
9:20～10:20	Writing Test
10:20～10:30	Writing Test：解答用紙・問題冊子回収 Reading Test：解答用紙・問題冊子配布
10:30～11:30	Reading Test
11:30～11:40	Reading Test：解答用紙・問題冊子回収 Listening Test：解答用紙・問題冊子配布
11:40～12:20	Listening Test
12:20～12:30	Listening Test：解答用紙・問題冊子回収
12:30	一時解散（昼休み）
13:00～18:00	Speaking Test ※1人 11～14分。指定時間に随時集合。終了後は随時解散。
18:30	試験資材の搬出・撤収



ペーパー版

必要な試験環境

全体の実施建物環境	- チャイム／校内放送の停止が可能 - 試験当日に他試験／授業／道路騒音等の影響が無い - 車両での資材の搬入出が可能 - 試験運営に必要な備品（立看板・ホワイトボード等）の借用が可能
各教室の環境	① スタッフルーム（1教室／7:30～18:30） - 施錠可能かつ鍵の借用が可能 ② 筆記試験教室（1教室～／7:30～18:30） - フラット教室（階段教室は原則不可） - オーディオ機器・マイクが使用可能 - 筆記試験に適した大きさ - 前後左右に間隔の空いた座席 - 掛け時計（秒針付き） ③ 荷物室（1教室／7:30～13:00） - 施錠可能かつ部屋の鍵の借用が可能 ④ IDチェック室（1教室／7:30～13:00） - 電源が使用可能 - 受付の机・椅子の借用が可能 ⑤ 面接室（14名につき1教室／12:30～18:30） - 可動式の机・椅子の借用が可能 - 施錠可能かつ鍵の借用が可能 ⑥ 面接待合室（1教室／12:30～18:30） - 施錠可能かつ鍵の借用が可能